

南ア前衛・鞍掛山 (2037m)

山行日：3月31日 (火) 晴れ

記：TI

コース：自宅 4:22—白州・矢立石日向山登山口 7:40…錦滝 8:20/30…日向山分岐 9:25/10…大岩 9:46…駒岩 10:54…鞍部クモイコザクラ咲く箇所 11:05
…鞍掛山 11:31…展望箇所 11:35/12:17 …駒岩 12:57/13:05 …大岩 13:46…雁ガ原 14:13/23…日向山 14:32…矢立石 15:29 同行者：1名



↑：矢立石日向山登山口

←：矢立石登山口

日向山は帰りとし、林道を錦滝へ歩く



矢立石から40分 錦滝東屋到着、右写真錦滝



錦滝から急登が続く…鉄の梯子やロープがある



雁ガ原方向への分岐近く



巨大な岩 苔むした神秘的な姿！



麓では終わりかけていた花が山中では今が見ごろ



↑：ヒメレンゲ

←：ハリブキ 鋭い針が裏表にある。草ではなく木



黒戸尾根と雲の向こう側に鳳凰が見える



駒岩、日向八丁尾根へは右方向へ、樹林に囲まれ展望は無い。7年前には立派な道標はなかった。



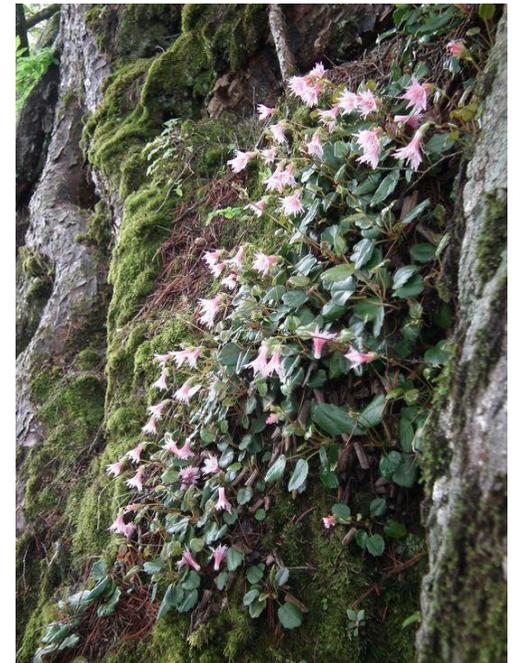
タカソデソウ



鞍掛山へは標高差80mの急な下り



クモイコザクラ (和名：雲居小桜)



コイワカガミ

そして鞍部、ここから80mの両手両足を使っての上りとなる。

急登手前の岸壁に咲くクモイコザクラ、手の届かない位置に数株の花、これに会いに来たのです！



クモイコザクラ



鞍部の岩場、この左手の岩の割れ目に咲くクモイコザクラ



鞍掛山山頂から5分ほどの展望所
昔から甲斐駒の遥拝所となっていたところという。石の祠があるが、どういことか、倒れたり、屋根の部分がかがっている。



←展望所から黄連谷の向こうに見える甲斐駒ヶ岳



不動明王



ヤマブドウ 秋が楽しみ!



展望所より雲は湧く鳳凰



黒戸尾根、中央が黒戸山、右下の鞍部が黒戸尾根五合目です。



クリンソウ



コアジサイ



駒岩付近から甲斐駒ヶ岳



雁ガ原から見る
日向山、20分の
最後の上りが辛
い！



雁ガ原到着



最後の甲斐駒ヶ岳

今回の第一目的はクモイコザクラに会うこと、二つ目は甲斐駒の勇姿を見ることでした。幸い天候に恵まれ双方ともに叶いました。

この日向八丁尾根の山域に来たのが4回目、気持ちとしては日向八丁尾根から本峯の甲斐駒へ行きたいのですが、数十年後に是非行きたいと思う。最近の体力です。